

<発行：中核地域生活支援センター あいネット（社会福祉法人 生活クラブ）>

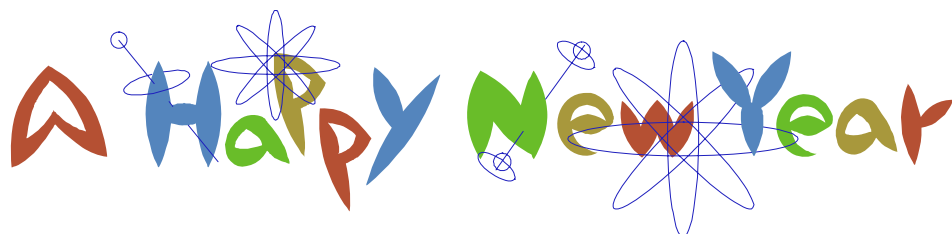
「じんけん」ぽん <2007年 1月 第33号>

住所：〒277-0005 柏市柏5-2-17 電話 04-7165-8707 FAX 04-7165-8709

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/ai-net/> メールアドレス bch13362@nifty.com

あけまして
おめでとう
ございます



A Happy New Year 

皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。
本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

平成19年 正月

社会福祉法人生活クラブ

中核地域生活支援センター あいネット

永桶静佳 塩原泰輔 青柳美代子 村上貴拓 佐々木誠子



特集 県資料5 障害者自立支援法上の地域相談支援体制（掲載）
市町村障害保健福祉関係主管課長・県関係機関担当者合同会議
地域を歩く まごころサービス とちぎや（我孫子市）
☆好評連載 「eye ネット」 & 「げんばから」

特集 市町村障害保健福祉関係主管課長・県関係機関担当者合同会議

～平成18年12月27日（水）千葉県文書館多目的ホール～

障害保健福祉主管課長会議（平成18年12月26日）を受けて、「障害者自立支援法」に関する説明がありました。（関係資料は<http://www.wam.go.jp/>）

その中で「今後の生活は」という視点で、新しく地域に立ち上がる「地域自立支援協議会」について注目してみます。（参考資料：県資料5 1.相談支援体制の整備について（依頼事項））

この「地域自立支援協議会」については、何をするとところなの？

そして、生活にどう影響してくるの？と私は疑問を持ちます。

「相談支援に関わる関係者・関係機関のネットワークの構築」という言葉、「関係者ってだれのこと？偉い役職の人なの？現場で一緒に走りまわっている人？」「ネットワークの構築って？新たな会の立ち上げ？既存の強化？」と曖昧すぎて理解できません。

きっと柏圏域（各市に）専門の協議会があり、それぞれが機能していた歴史があるのであろうと。その会との関係性や機能はどのように強化されていくのか。

とにかく「地域自立支援協議会」を立ち上げるってことだから…とスタートして欲しくない、と思います。この紙面にて、その取り組みについて報告できるよう検討しております。



とちぎや


お酒や食料品を扱っているお店


〒270-1163

千葉県我孫子市久寺家 2-2-1 久寺家団地入口

TEL：04-7185-8877


FAX：04-7185-8878


 **始めたきっかけは？** 地域に根ざしたお店をやりたい」と思い、34年前からやっている。


 『地域の溜まり場』(休憩スペース)をつくったのは？

お客さんが、一休み用のベンチより場所を作ったほうがゆっくり気軽に休めると思い作った。散歩の途中、草野球の帰りの人たちなど様々な人が、お茶一本買い楽しそうに話している。



 **セールスポイント！** お店は365日、8時～22時やっている、配達もやっています。「品物少数から届けます。顔を見ることで安否確認になったり、できることはなんでもやっていきたい。」また、老人ホームでの出張販売もやり、販売先の利用者が楽しみにしていてくれ、朝市のような雰囲気です…高齢者の方の優しい気持ちを感じている。ここでは採算考えずにやっている。なにより人と人が会話することが大切と・・・」

 **今後・・・** 「食に限らず喜んでいただける支援を。品揃えもお客さんの声を反映させたい。なんでも相談ごとを投げかけてくれるお客さんがいて、店がやっていけるといような・・・、人と人がかよい合う、コンビニとは違う温かさを大切にしたい。」

取材のきっかけは、偶然あいネットの車を見かけ、「困っている人がいて・・・」と声をかけていただき、普段気がつきにくいけど、普通のお店っていいな・・・※配達地域は限定していますのでお問い合わせ下さい。 

げんばから～ 所変われば～

先日、支援で他県に新居を探しに行きました。「所変われば何とやら…」とよく聞きます。

最初は母子家庭や生活保護の方のアパート利用は、土地柄か？難しいとの事で、なかなか優良物件を紹介してもらえませんでした。困ったと感じていたのですが、小学校低学年のお子さんが「お部屋探し楽しいね」と笑顔で言ってくれたのです。

なんとかその子が明るく楽しく暮らせる場所を提供してほしいと仲介業者に話し、最後は地主さんに直接電話をして理解して頂きました。無事に良い家の契約が出来き、家が決まり、その子は自分の部屋ができることを喜んでいました。今後もこのご家族の新しい場所での生活がうまくいくように見守っていきたいと思っています。

eye ネット ～ 自立支援協議会って？～

全国でもまだ立ち上げていない地域が多いのですが、「この地域ではどうなってるの？」そこで第一報。健康福祉センター圏域で立ち上げていこうという方向で柏市・流山市・我孫子市で検討中です。

あいネットも少しお役に立てるようにと協議のお仲間に。国が出している自立支援協議会はこの役割というものはあるのですが、さてこの地域の現状に則してどんなことをどんなメンバーで話し合う？とりあえず作らなくちゃいけないから作るのではねえ、そうは言っても作ることから始めるしかないところもあるしなどなど…。

会議に出るメンバーは自ずと限りがあるわけで、そこだけで話して終わらないようにはするには…。(話は続く)



Information お知らせ



■星数フォーラム 地域で暮らし続けるために

～あなたに合わせた支援を星の数ほど～

日 時：平成 19 年 1 月 28 日（日）13:00～16:00

場 所：OVTA（（財）海外職業訓練協会）

費 用：無料 定 員：900 名（先着順） 申込〆切：平成 19 年 1 月 20 日

問合わせ先：星数フォーラム実行委員会事務局（ほっとハート）

〒272-0035 市川市新田 5-14-11 TEL047 (326) 6066 fax047 (325) 6651

主 催：千葉県・（財）さわやか福祉財団

内 容：対談「千葉県知事：堂本暁子氏・（財）さわやか福祉財団理事長：堀田力氏」ほか

■第 5 回研修

「障害のある子の学校生活支援 パートⅡ」～特別支援教育コーディネーターの活動から～
講師 高畑和子氏（千葉県立柏養護学校）

日 時：平成 19 年 1 月 28 日（日）13:30～16:00

場 所：エルコープ会議室（船橋スクエア 21 ビル 4 階）

定 員：30 人 ※保育あり 費用 500 円・手話通訳あり 締切は 1 月 18 日まで

費 用：500 円（資料代）※研修終了後 交流会あり 16:30～（1 時間程度）費用 1,000 円

問合わせ先：コミュニティカフェ（ひなたぼっこ） TEL・fax047(426)8825

主 催：NPO 法人ちば MD エコネット

■高次脳機能障害者のより豊かな「人との暮らし」を支える

【第一部】 記念講演「高次脳機能障害—障害像と支援の課題—」

大橋正洋氏（神奈川県リハビリテーション支援センター所長）

日 時：平成 19 年 2 月 10 日（土）13:00～16:00 場 所：ポートプラザちば

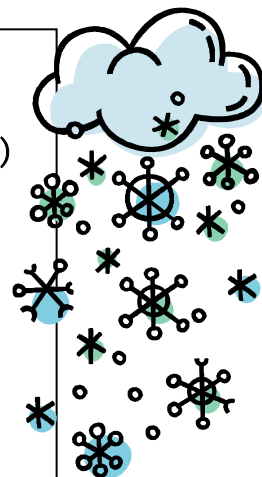
申込先：fax 043 (291) 1847 メール sonpo@chiba-reha.jp

申込〆切：平成 19 年 2 月 6 日

問合わせ先：千葉県千葉リハビリテーションセンター地域連携部 地域支援室

TEL 043 (291) 1831 内線 182

主 催：（社福）千葉県身体障害者福祉事業団 千葉県千葉リハビリテーションセンター



（編集後記）
今年「早起きをすること」が目標です。（S）

■消費者問題 「出前講座をご利用ください！」

高齢者世帯を狙う悪質業者。一旦家に入り込めば、次々と商品を売りつけます。撃退法と一緒に学びませんか。各種集まりの機会に無料で講師を派遣します。

講師：（社）全国消費生活相談協会 会員 講師料：無料（資料は当会で用意）

対象講座 高齢者向け、高齢者の周りの方向け（介護ヘルパー、民生委員等）、市民講師育成（被害防止の為に地域ボランティア講師育成）

受講人数 一講座 20 人程度

申込み期間：平成 19 年 2 月 27 日 講師派遣期間：平成 19 年 2 月 28 日

問合わせ・申込み先：（社）全国消費生活相談員協会

TEL 03 (3449) 2749（受付 月～金 10～17 時）fax 03 (3448) 9830